

しなののうた

遠く鳴る除夜の鐘聞く去年今年我迎ふるは七度目の千支



杉田小百合

しなののうた

真っ白な日記を見詰め子（ね）の年は夢を叶える日を重ねたし

杉田小百合



しなののうた

日常の厭くを離れて山行けば
靈気ひたひた生氣漲る



杉田小百合

しなののうた

トンネルを抜ければ遙か黒姫の陽に耀へる白き山頂

杉田小百合



しなののうた

電線に千の鳥が並びいて黒黒あれば身の気がよだつ



杉田小百合